

貸 借 対 照 表

平成21年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	20,138	流動負債	510,364
現金及び預金	4,136	1年内返済長期借入金	465,400
短期貸付金	16,000	未払費用	31,965
その他	2	未払消費税等	4,414
固定資産	7,660,002	未払法人税等	8,161
有形固定資産	7,659,856	その他	424
構築物	4,727,518	固定負債	2,256,100
機械装置	1,740,284	長期借入金	2,256,100
車両運搬具	1,192,030		
工具器具備品	23	負債合計	2,766,464
無形固定資産	145	(純資産の部)	
電話加入権	145	株主資本	4,913,676
		資本金	6,809,600
		利益剰余金	△ 1,895,923
		その他利益剰余金	△ 1,895,923
		繰越利益剰余金	△ 1,895,923
		純資産合計	4,913,676
資産合計	7,680,140	負債・純資産合計	7,680,140

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

自 平成20年4月 1日
至 平成21年3月31日

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高 貸料収入		633,000
売上原価 貸原価		653,083
売上総損失		20,083
販売費及び一般管理費		22,482
営業損失		42,565
営業外収益 受取利息 その他	41 0	42
営業外費用 支払利息		2,851
経常損失		45,374
特別利益 補助金等		68,704
特別損失 固定資産除却損 固定資産圧縮損	51,276 17,284	68,560
税引前当期純損失		45,231
法人税、住民税及び事業税		1,210
当期純損失		46,441

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

自 平成20年4月 1日
至 平成21年3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1-1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却方法は、定額法を採用しております。

1-2. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

1-2-1. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

1-2-2. 消費税の処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

2-1. 有形固定資産の減価償却累計額		5,968,688千円
2-2. 有形固定資産の圧縮記帳累計額	構 築 物	1,744,287千円
	機 械 装 置	1,035,280千円
2-3. 関係会社に対する金銭債務	短期金銭債務	324千円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高	
営業取引による取引高	
売 上 高	633,000千円
仕 入 高	3,815千円
営業取引以外の取引高	68,224千円

4. リース取引により使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産の他、事務機器の一部については、所有権移転外ファイナンス・リース契約により使用しております。

5. 関連当事者との取引に関する注記

5-1. 関連当事者との取引

属性	会社の名称	議決権等の 所有割合 (%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	北海道 旅客鉄道 株式会社	直接被所有 50.0%	当社資産 の貸付	鉄道施設及び 車両の貸付	633,000	—	—
			債務保証等	被債務保証		1年内返済 長期借入金	465,400
			工事委託	大楽毛高架化 工事委託	68,224	—	2,256,100
法人 主要株主	北海道	直接被所有 46.5%	補償金 受入	大楽毛高架化 工事補償金	43,033	—	—
親会社の 子会社	株式会社 北海道 ジェイ・アール 商事	0%	金銭消費 貸借	金銭消費貸借 による利息の 受取	30	短期 貸付金	16,000
				金銭消費貸借 による利息の 支払	2,851	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針

注1 北海道旅客鉄道株式会社への当社資産貸付に関する取引条件は、賃貸設備の費用を基礎として、鉄道施設及び車両の使用に関する契約により決定しております。

被債務保証は、株式会社日本政策投資銀行からの借入に際し、北海道旅客鉄道株式会社が経営指導念書を差し入れたものであります。

また、工事委託に関する取引条件は、積算原価を基礎として、根室線新大楽毛・新富士間鉄道高架化に係わる委託工事契約により決定しております。

注2 北海道との取引条件は、「釧路限度額立体交差事業」に伴う鉄道高架化附帯工事に関する契約により決定しております。

注3 株式会社北海道ジェイ・アール商事との取引条件は、北海道旅客鉄道株式会社グループのCMSに参加する企業相互間で剰余金を融通するため、統括会社である株式会社北海道ジェイ・アール商事との包括的金銭消費貸借契約書を締結しており、これによります。

5-2. 親会社情報

北海道旅客鉄道株式会社

非上場

6. 一株当たり情報に関する注記

6-1. 一株当たり純資産額 36,079円03銭

6-2. 一株当たり当期純損失 340円99銭

7. その他の注記

貸借対照表、損益計算書及び個別注記表に記載されている金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。